


# 試験結果報告書

株式会社 日進産業 殿

  
 日本塗料検査協会  
 技術開発部  
 神奈川県藤沢市宮前428

依頼 No.062316

報告日：平成19年 3 月 28日

部長	担当者
	

品名	ガイナ	試験受付日	平成19年 3 月 28日
		試験採取日	平成 一 年 一 月 一 日
		試験採取場所	提出
製造者	株式会社日進産業	試験数量	1

## 1. 試料の調整及び測定

依頼者より提出された試験片(50×50×1mm)の分光反射率(波長範囲 300~2500nm)を島津製作所製大型試料室付き分光測光機 UV-3150 で測定し、これより JIS R 3106-1998「板ガラス類の透過率・反射率・放射率・日射熱取得率の試験方法」に準じて日射反射率を算出した。ただし、分光反射率は標準試料として硫酸バリウムを用い、入射角 8 度における拡散反射(正反射成分を含む)を測定した。

また、測定した分光反射率(波長範囲 380~780nm)より、JIS Z 8722「色の測定方法—反射及び透過物体色」の条件 d (記号:n-D) に準じて三刺激値を算出し、JIS Z 8721「色の表示方法—三属性による表示」の付表 1「明度 V と三刺激値 Yc との関係」より明度 V を求めた。算出した明度 V を JIS Z 8721 の「4.1 色の表示記号、(2) 無彩色の記載方式」によって、無彩色記号(N)で示した。

## 2. 試験結果

### 2.1 日射反射率

品名	日射反射率(%)			上塗塗膜の色
	全波長領域 300~2100nm	可視光領域 300~780nm	近赤外領域 780~2100nm	
ガイナ	60.3	37.6	86.2	N6.2

### 2.2 分光反射率

